

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 21 年 7 月 30 日 (2009.7.30)

【公開番号】特開 2008-165927 (P2008-165927A)

【公開日】平成 20 年 7 月 17 日 (2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報 2008-028

【出願番号】特願 2006-356034 (P2006-356034)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/007 (2006.01)

G 1 1 B 7/09 (2006.01)

G 1 1 B 7/005 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/09 C

G 1 1 B 7/005 B

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 15 日 (2009.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トラック案内溝と、隣接する 2 つのトラック案内溝の間の領域に設けられたデータトラックとを有し、

前記データトラックにはデータビットが形成され、前記データビット内にのみ、照射する光ビームのパワーに応じて光学特性が変化する材料が埋め込まれていることを特徴とする光ディスク媒体。

【請求項 2】

請求項 1 記載の光ディスク媒体において、前記照射する光ビームのパワーが第 1 のパワーのとき、前記データビットからの反射光量がデータビット間の領域の反射光量と略等しく、前記照射する光ビームのパワーが前記第 1 のパワーよりも大きい第 2 のパワーのとき、前記データビットからの反射光量が前記データビット間の領域の反射光量と異なることを特徴とする光ディスク媒体。

【請求項 3】

請求項 2 記載の光ディスク媒体において、前記隣接する 2 つのトラック案内溝の間の領域に複数のデータトラックが設けられていることを特徴とする光ディスク媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】光ディスク媒体